

令和 7 年度 第 2 回太田地域協議会会議録

令和 7 年 8 月 2 0 日

太田地域協議会

令和 7 年度 第 2 回太田地域協議会会議録目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	2
■会長あいさつ	2
■支所長あいさつ	2
■会議録署名委員の指名	3
■報告	3
(1) 令和 7 年度地域枠予算活用事業の申請状況について	
(2) 彩色千輪プロジェクトの現状報告	
■説明	7
(1) 大仙市行政サービス改革・D X推進大綱について	
■その他	9
■閉会	1 0
■署名	1 1

令和7年度 第2回太田地域協議会 会議録

■日 時：令和7年8月20日 午前9時59分

■会 場：太田支所 2階「会議室」

■出席委員：8名

熊谷 隆雄、佐藤 隆康、鈴木 昌人、高橋 伸、
藤澤 耕太郎、高橋 美智子、小松 聖子、安達 美保

■欠席委員：4名

高橋 英子、長澤 宏明、清水川 幹弘、鈴木 美子

■出席職員：10名

田中 勲男（支所長）	高橋 正人（市民サービス課長）
佐藤 智恵子（農林建設課主幹）	佐藤 彰（中仙・太田建設水道事務所長）
太田 敬（公民館長）	本間 香（地域活性化推進室主査）
板谷 予理子（地域活性化推進室主査）	
※次第7「説明」のため出席	
小松 久喜（総務部DX推進課長）	長谷川 祐城（DX推進課主幹）
今 暁（DX推進課主幹）	

■次 第：

1. 開 会
2. 会長あいさつ
3. 支所長あいさつ
4. 会議録署名委員の指名
5. 報 告
 - （1）令和7年度地域枠予算活用事業の申請状況について
 - （2）彩色千輪プロジェクトの現状報告
6. 説 明
 - （1）大仙市行政サービス改革・DX推進大綱について
7. そ の 他
8. 閉 会

(午前9時59分 開会)

○田中支所長（以下「支所長」と表記）

定刻となりましたので、地域協議会を始めさせていただきます。

会議を始めます前に、本日は定数の半数以上の委員が出席しておりますので、会議が成立していることをご報告いたします。

なお、会議録作成のため、発言の際はマイクをご使用くださいますようお願いいたします。

それでは、会議の進行を規定により会長をお願いいたします。

○熊谷会長（以下「会長」と表記）

皆さん、今日はお忙しいところ会議にご参加いただきましてありがとうございます。

令和7年度の第2回の地域協議会でございます。今日報告される地域枠予算活用事業については4項目ですが、見てみますと例年継続して行われている事業です。これからまだ期間がありますので、皆さんも「地域枠予算をこういうところに使えないか」など目を向けていただいて、地域枠予算を使った地域の活性化について、皆様からのご配慮いただきたいなと思っております。

今日はDX推進課の方から説明があるということで、長時間となるかもしれませんが、どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、令和7年度第2回の地域協議会を開会いたします。先ほどお話ししたけれども、次第6の「説明」のところでDX推進課から「大仙市行政サービス改革・DX推進大綱について」の説明がございます。こちらの方の時間は10時40分ごろからを予定しておりますので、会議のスムーズな進行にご協力をお願いいたします。

開会にあたりまして、田中支所長からごあいさつをお願いします。

○支所長

太田支所長の田中です。地域協議会委員の皆さまには、大変お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。

連日暑い日が続いております。雨の降らない日々が続いたと思ったら、短時間に集中して豪雨が発生するなど、極端な天気の状態が発生しております。そんな中、山奥に生息するクマにとっては、食べ物が不足しているのか、人里で頻繁に熊の目撃情報が伝えられております。今朝も国見夏瀬でクマの出没がありました。市では、引き続き注意喚起の広報活動を行うなど警戒を強めてまいりたいと考えております。

さて、本日の案件ですが、「令和7年度の地域枠予算活用事業の申請状況」についての報告と「彩色千輪プロジェクトの現状報告」となります。ご審議いただき、ご意見等を頂戴したいと思います。また、今日の会議では、地域協議会委員の皆さまへ「大仙市行政サービス改革・DX推進大綱」について市のDX推進課から説明がございます。

ここで、太田地域の最近の状況についてお知らせしたいと思います。羽後清水郵便局・

長信田郵便局、・中仙郵便局・羽後豊川郵便局の局長で構成される「秋田県東部地区郵便局長会仙北東部会」から、6月20日にガーデンテーブル4台、ガーデンチェア12脚を寄贈いただきました。頂戴いたしましたこちらの品は、7月12日に横沢公園で開催された「おいでよ！横沢公園～夏のマルシェ～」、8月2日におおたコミュニティプラザ前駐車場で開催された「太田の夏まつり」の際に使用させていただきました。大変感謝申し上げます。今後も屋外イベントで使用したいと考えております。

6月13日には、太田東小学校6年生10名が太田支所を訪れ、太田の観光、行事や祭り、自然について取材されました。これは、太田の3小学校が令和9年に統合されることにあたり、太田地域のことを深く知ろうとして実施されたものです。来年度も太田東小の新6年生が取材の計画をしているとのことでした。

大仙市誕生20周年を記念し、太田出身の鈴木空如による「法隆寺金堂壁画展」が5月24日から6月8日まで太田文化プラザで開催されました。3作品目12点のほか、昨年度のクラウドファンディングにより表装修復された1作品8点が初公開されました。今後は、秋に1作品4点の表装修復のためのクラウドファンディングを予定しておりますので、皆さまからのご協力をお願いいたします。

次に、4月30日にリニューアルオープンした中里温泉ですが、人気ぶりに一時は入館の制限を行う日もありましたが、少し落ち着いてきたようで、現在の一日平均の入場者は300人程度となっており、皆様から好評をいただき営業しております。また、宴会も開催できるようになり、新たな魅力も加わっております。どうか、皆様方から、ご愛顧いただきたいと思います。

繰り返しになりますが、太田地域を含め大仙市内に出没しているクマの活動です。市民の皆様には、クマのえさとなるようなものを外に放置しないとか、クマよけの鈴をつけるとか、クマの活動が活発になる夜から早朝の不要不急の外出を控えるなど、クマに遭遇しないよう注意を払ってくださるようお願いいたします。

以上、太田地域の状況報告でした。また、9月以降もイベントが盛りだくさんとなっております。そして、市議会議員選挙があります。また、今年は5年に一度の国勢調査の年でもあります。どうか、皆様からのご理解ご協力をお願いいたします。

私からは、以上です。

○会長

はい、ありがとうございました。

次に次第4「会議録署名委員の指名」をいたします。会議録署名委員は、小松聖子委員、安達美保委員にお願いします。

次に次第5「報告」に入ります。(1)「令和7年度地域枠予算活用事業の申請状況について」、事務局より報告をお願いします。

○事務局（地域活性化推進室）

【令和7年度の地域枠予算活用事業について、配布資料に基づき説明】

・実施類型【②市民協働型】

1 魚のつかみ捕り体験事業

事業内容：太田地域の資源である斉内川を利用し、豊かな自然や生きている魚に親しむ機会をお盆に提供することで人々の交流を図り、地域の河川環境を考える機会にも繋げる。

事業団体：仙北漁業協同組合太田支部

申 請 額：85,000円

2 太田の夏まつり開催事業

事業内容：太田地域等で日頃から錬磨している団体へ発表や販売の場を提供することで励みとなる機会をつくり、参加者にも地域の魅力を再認識させる機会とすることで、今後の地域の賑わい創出の一助をする。

事業団体：太田の夏まつり実行委員会

申 請 額：483,000円

・実施類型【③市民主導型】

3 民謡「秋田おはら節」講習会開催事業

事業内容：古くから歌いつがれてきた民謡「秋田おはら節」の講習会を開催し、全国大会への出場者の増加や、次世代への愛好者や継承者の育成を図る。

事業団体：太田町民謡同好会

申 請 額：60,000円

決 算 額：60,000円

4 太田分校グラウンド・ゴルフ大会事業

事業内容：グラウンド・ゴルフを通して、地域の活性化と異世代間の交流促進に取り組む太田分校の活動をサポートする。

事業団体：太田分校サポーターズクラブ

申 請 額：300,000円

・合 計

類 型	件数	申請額（円）	決算額（円）
①行政主導型	0	0	0
②市民協働型	3	1,711,000	0
③市民主導型	2	360,000	60,000
④イベント応援型	0	0	0
合 計	5	2,071,000	60,000

対予算比率（％）

42.77

1.23

○会長

はい、ありがとうございました。ただいま事務局から報告がありました。皆様からご質問などありましたらお願いいたします。

(特になし)

私から一つ。去年の資料を見させてもらったんですけど、去年までは「黄桜まつり」が第2回に載ってたんですが、何か変わったんでしたっけ。

○事務局

「黄桜まつり」につきましては、昨年度まで実行委員会がありましたが、そちらが解散されまして、市の事業になりましたので、地域予算からは外れた形となっております。

○会長

はい、ありがとうございます。それでは、質疑応答を終わりたいと思います。

なお、地域協議会は、市が交付決定した市民協働型、市民主導型、地域イベント応援型の地域予算事業について、報告された内容によっては、意見を附すこととなっております。今回は市民協働型2件、市民主導型2件の報告がありましたが、申請団体に対して改善を求める点などのご意見はございませんか。

(特になし)

それではないようですので、これで次第5「報告」の(1)を終わります。

次に、次第の(2)「彩色千輪プロジェクトの現状報告」について、事務局から報告をお願いいたします。

○事務局

地域活性化推進室の板谷です。私から説明させていただきます。

「彩色千輪プロジェクトの現状報告」ということで、資料6番19ページをご覧ください。

まず、「彩色千輪プロジェクト」についての説明ですが、各地域で拠点となる場所を1箇所選定して、そちらの改修や活性化事業を実施することで、市全体の活性化に結びつけるという目的で行っている事業です。こちらの事業は当初令和4年度から令和6年度までの予定だったんですけども、2年間の延長が決まりまして令和8年度までの予定となっております。太田地域の拠点については、皆様ご存じのとおり令和3年度に「横沢公園」に決定しております。

これまでの取り組み状況についてですが、令和4年度は県内の他の公園を視察したり、

ワーキンググループを実施しまして、横沢公園をどのように活性化していきたいかを話し合いました。こちらを行ったうえで全体の構想や実施事業を決定いたしました。

令和5年度は、横沢公園のPRイベントとしまして「横沢公園をもっと楽しもう！」という名前で「太田花だんフェア」と同時開催で行いました。こちらの来場者実績は、花だんフェアの来場者も含めまして約500人となっております。

次に令和6年度はPRイベントを「おいでよ！横沢公園」と名前を変えまして、前年度と同様に開催しました。こちらは花だんフェアの来場者を含めまして約800人の来場となっております。また、「花を楽しむ公園」の機能を強化するために、横沢公園内に花だんを設置し、イベントの際にお披露目しました。その他、建設水道事務所の予算ですが基幹公園の整備事業として、つつみ橋の床板や園路の修繕、壊れたベンチの撤去、池の土砂撤去などを行いました。

そして、令和7年度の取り組み内容ですが、まず「おいでよ！横沢公園～夏のマルシェ～」を新しく開催しました。こちらは横沢公園に子育て世代や若者を呼び込むために、フリーマーケットやクラフト市を7月12日に開催しました。それから「おいでよ！横沢公園2025」は昨年度と同様に「太田花だんフェア」と同時開催で9月14日に行われる予定となっております。それから「横沢公園フラワーガーデン事業」としまして、昨年度造成した花だんを、今年度は春から秋まで季節の花をそれぞれ楽しめるように維持管理を行っております。

そして、令和7年度のこれまでの取り組み状況なんですけども、先ほどお話ししました「おいでよ！横沢公園～夏のマルシェ～」は、HPやSNSなどでフリーマーケットやクラフト市の出店者を募集したところ、想定以上の申し込みをいただきまして、30店を超える方に出店していただきました。その他にキッチンカーや飲食店の出店もありまして、当日は約1,200人の来場者で賑わいました。

そして「おいでよ！横沢公園2025」については、9月14日に昨年度よりもワークショップや出店者の数を増やして開催する予定です。また、太田球場でもイベントを行う予定です。ぜひ、皆様も当日足を運んでいただければと思いますので、よろしくお願いします。

それから「横沢公園フラワーガーデン事業」なんですけども、こちらは季節に合わせて植栽・維持管理を行っております。また、6月におおたわんぱくランドの園児に協力してもらい、花だんに花を植えるというイベントを行いました。こちらの花だんについては、HPやSNSなどでその時の開花状況を紹介しているほか、イベントの際にクイズラリーを行い、花だんまで足を運んでもらう工夫をしています。

次のページは昨年9月の「おいでよ！横沢公園」や7月の「夏のマルシェ」の写真です。ワークショップや出店などで賑わっています。最後は横沢公園に整備している花だんの写真です。HPに載せた内容ですが、春にはビオラやパンジー、スイセンが咲いていました。夏の花として、ジニアやペチュニア、コキアも元気に育っています。今後は、植え替えはしませんが、秋に向けてコスモスが咲き始めていたり、これからコキアも紅葉しますので、ぜひ皆さんも花だんを見に行ってみてください。

以上で報告を終わります。

○会長

はい、ありがとうございました。

ただいま事務局から報告がありました。このことにつきまして、皆様からご質問などありましたらお願いいたします。

(特になし)

よろしいでしょうか。それでは、これで次第5「報告」を終わります。

それでは次に、次第6「説明」に入りますけれども、準備もありますので、一旦休憩とします。

(午前10時24分 休憩)

(午前10時27分 再開)

○会長

それでは会議を再開いたします。次第6番「説明」の方に入ります。(1)「大仙市行政サービス改革・DX推進大綱」について総務部DX推進課から説明があります。よろしくお願いいたします。

○小松DX推進課長(以下「DX推進課長」と表記)

はい、おはようございます。本日は、地域協議会の皆様の貴重なご意見を頂戴したく、説明の機会をいただき誠にありがとうございます。行政改革の計画の策定を所管しております、総務部DX推進課の小松と申します。よろしくお願いいたします。

市では、平成17年の市町村合併以降、行政運営の効率化や財政の効率化を推進する改革の計画を策定して取り組んでおりますが、現在は第5次計画として、令和8年度から12年度までの5年間の基本的な方針と具体的な取り組みを掲げる、新たな大綱の策定を進めているところでございます。本大綱ではこれまでの行政市政運営の改革と合わせ、行政サービスの向上や業務の効率化に欠かすことのできないデジタルによる変革にも立体的に取り組んでいこうとしております。

本日は、計画の素案について概要を説明させていただきたいと思います。太田地域にお住まいの皆さまを代表してのお立場から、忌憚のないご意見、ご指摘、ご助言等いただきますよう、よろしくお願いいたします。

説明に入ります前に、本日同席のDX推進課の職員を紹介させていただきます。

(職員紹介)

それでは、資料に基づいて説明させていただきます。説明は長谷川よりさせていただきます。

○D X推進課 長谷川主幹

【資料に基づき説明】

○会長

ただいまご説明いただきました内容につきまして、皆様からご意見やご質問がありましたらお願いします。

○藤澤耕太郎委員

藤澤と申します。ご説明ありがとうございます。

お話聞きまして、ざっくりな感じの内容だったと思いますので、今私たちの立場で何を決定していくのかっていうのがちょっとわからなくて。昨今の情勢的にはD X推進というのは大前提で、行政の方でも進めていくのはもちろんのことなんですけども、市民の人たちに関わるような、例えば大仙市広報がペーパーレス化になるとか、そういったことにながっていくお話だったのかなと思って、お聞きしたいです。

○D X推進課長

はい、ありがとうございます。

確かに今日はまだ素案という形で、具体的な取り組みという作りこみはこれから本番となっていくますが、藤澤委員にご指摘いただいたとおり、今後の職員数の減少でありますとか、市民の皆様の生活スタイルの多様化といったところにも、デジタルが優位なところにはデジタルで対応しつつ、今までの行政サービスにも職員が対面で、あるいは顔を合わせてやっていかないといけない部分もたくさん残っていきます。そういったところの職員のパワーもきっちり確保していくためにも、内部でスリム化できるところはスリム化していくというところを基本としているところです。貴重なご意見ありがとうございます。

○会長

はい、ありがとうございます。

今日は素案の冊子についての説明もあるんでしょうか。

○D X推進課長

今日、この場では割愛させていただきます。

○会長

わかりました。

この素案の方でいくと、もう少し具体的な取り組みも入ってくるのかなと思いますけれども、今大きいところをご説明いただきましたので、またこれから色々な場面でD Xの推進についての情報に触れる機会もあるかもしれないということですね。

○D X推進課長

お時間いただきありがとうございます。

会長からお話ありました縦版の資料ですが、現在大まかな取り組みとして職員サイドで考えている段階ですけれども、この後ご自宅に戻ってお時間がありましたら、気づいたことや質問でも結構ですので、どうか忌憚のないご意見をいただければと思います。

本日の資料として意見書を用意させていただいております。この場でなくても後日にでも記載いただくか、スマートフォンから送っていただくか、あるいはF A X等でも結構ですので、どうか忌憚のないご意見、ご指摘、ダメ出し等でも結構ですので、お寄せいただければと思います。

以上です。ありがとうございます。

○会長

ありがとうございます。皆さんから続いてのご意見等いかがでしょうか。

(特になし)

よろしいでしょうか。

これから行政サービス改革、D X推進を始めていくということでございますので、このことについて皆様からも関心をもっていただいて、情報に触れていただいて、ご意見などいただければありがたいです。

それでは、次第7「その他」に入りますが、全体を通しまして何かお話ししたいことがございましたら、ご意見をお願いします。

(特になし)

それでは、事務局から連絡事項などはございますでしょうか。

○事務局

特にありませんが、次回の地域協議会は開催の1か月くらい前にご連絡したいと思いますので、よろしくお願いします。

○会長

はい、ありがとうございました。

それでは、以上を持ちまして、本日の会議を終了いたします。長時間にわたりありがとうございました。

(午前10時48分 閉会)

太田地域協議会運営規程第7条第2項の規定により、ここに署名する。

会議録署名委員

小松 聖子

安達 美保
